

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名 【社会福祉法人 高知小鳩会】 事業所名 【 障害者支援施設 あじさい園 】
 【 生活介護事業所 第二あじさい園 】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし		31 名	4 名	27 名
床下浸水	0.5m 以下			1 名
床上浸水	1.0m	3 名		4 名
木造家屋の半数が全壊	2.0m	7 名	1 名	2 名
木造家屋の殆どが全壊	3.0m	2 名	2 名	7 名
2 階建ての建物が水没	5.0m 以上	3 名		1 名
3 階建ての水没	10m 以上	1 名		2 名
合計		47 名	7 名	44 名

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

- ① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・**中**・低い）
 浸水…敷地内被害無。
 建物被害…倒壊の恐れは少ないがガラス飛散等による被害が想定される。
- ② 進入道路等の損壊（**極めて高い**・高い・中・低い）
 被害想定：施設周辺 0.5～1 の浸水があり、孤立が予測される。

3. 準備状況（入所 51 名、併設通所 24 名、職員 25 名を想定）

- ① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水）（**有**）・ 無

電気	ディーゼル発電機（100v-6kw、200v-8kw）、 ガソリン発電機×2（100v-0.9kw） LEDランタン 13 台、ランタン 10 台 LED懐中電灯 10 台 懐中電灯 4 台
燃料	軽油 200 ㍓、 ガソリン 20 ㍓ 公用車ガソリン（通常時ガソリンが半分以下にならないようにしている）
ガス	五徳用ガスボンベ小 3 台（非常時用） ガスボンベ大 38 本、中 2 本（通常使用用）
飲料水	本館貯水槽満水時 8 トン 本館貯水槽満水時 4 トン ペットボトル 2 ㍓ 420 本（100 人 4 日分）+井戸
生活用水	賞味期限切れのペットボトル水 2 ㍓ 500 本 消火用貯水

② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他） 有 ・ 無

主食	非常食分：アルファーマイ（50食）14箱、パンの缶詰400缶、リッツ缶（425g）54缶、カロリーメイト（2本）180箱 ローリングストック分：（米400kg、パスタ他）	非常食：100人7日分 ローリングストック：100人13日分
副食	LLギートレスカレー120食、レトルト焼鳥10kg ひじき煮5kg、大豆五目煮5kg、塩焼鳥缶（60g）48缶	
特別食	なめらかおかゆ30食、全がゆ30食、サポートゼリー80食、やわらかおかず36個	3人7日分
定期薬	入所者：1週間分 通所者：未整備	
医薬品	通常使用する医薬品のストックを多めにしている	

③ トイレの準備状況

- ・ポータブルトイレ18台 凝固材700セット 排泄用ビニール袋100枚8セット

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他） 有 ・ 無
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	無
MCA無線	1台
無線機	6台（icom）
安否確認システム	ドコモ Biz 安否確認システム
その他	スマートフォン4台 携帯電話6台 Twitter 171 災害伝言ダイヤル

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む） 有 ・ 無
外部クラウド、紙資料

⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む） 有 ・ 無
他業種との連携が必須となるため、策定完了とはならない。

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

- ・井戸上水道の復旧には長期間を要する事が想定されるため。
- ・プロパンガス用レギュレーター-LPGガスを有効に活用できる

残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

- ・外国製の安価なポータブルトイレ利用者さんにとって使いづらい。排泄物の処理がしにくい。

4. 避難場所
 - ・施設内グラウンド

5. 福祉避難所の指定
 - ・受けている

・受けていない

以上